



そば打ちボランティア 3/13

手打ち蕎麦研究会・桜！馬いん会（木村春夫会長）が特別養護老人ホーム静寿園を訪問し、打ちたてのそばを入所者に振る舞いました。

2回目の訪問となる今回は、初めに会員によるそば打ちのデモンストレーションを行い、その後、ハウレンソウやゆで卵、かまぼこなどが入った温かいそばを提供。入所者は「実際にそば打ちが見られて、とても懐かしかった。そばもとってもおいしいね」と笑顔でそばを味わっていました。



室内ゲートボール大会 3/3

屋外ゲートボール場が使用できない冬季でも、ゲートボールを通じて健康の保持と相互の親睦を深めようと「三石地区室内ゲートボール大会」が三石スポーツセンターで行われ、ゲートボール愛好者約60名が参加し、熱戦が繰り広げられました。

各コートではチームメイトの珍プレーや好プレーに声援を送りながらプレーを楽しむ参加者の姿が見られました。



農業担い手育成支援協議会 2/22

新たに農業にチャレンジする方の応援を目的に「新ひだか町農業担い手育成支援協議会（有田英二会長）」の設立総会が役場静内庁舎で行われました。

これは、町内の指導農業士ら8人が発起人となって設立に至ったもので、今後就農希望者への相談会や研修の受け入れなどを行う予定です。

また総会に先立ち、大阪府出身で新冠町で酪農を営んでいる清水秀人さんらの新規就農についての基調講演に、参加者は理解を深めていました。

ニュースフラッシュ

まちのできごと、話題をお届けします。



アスパラガス講演会 3/17

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター荒木肇教授の紹介により、米国ユタ州立大学教授のダニエル・ドロスト博士を講師に招き『アメリカにおけるアスパラガス生産・流通について』と題した講演会（町、JAみつし等主催）が蓬栄生活館で開催されました。

ドロスト博士はスライドなどを交えながらアスパラガスの生産に大切な「バランス」を学ぶことの必要性などを話し、参加者は熱心に耳を傾けていました。



第4回公民館まつり 3/7

町公民館と同サークル協議会の共催による「第4回公民館まつり」が町公民館で開かれ、各団体、サークルなどが日ごろの活動や取り組みの成果を披露しました。

来場者は各作品の展示やステージでの発表、体験コーナーなど色々な催しを楽しみ、恒例のジャンボ桜ずし作りには、例年より100人近く多い約350人が参加し、約70mの巻きずしが出来上がると大きな歓声が上がっていました。



桜並木管理講習会及び落枝処理等ボランティア 3/3

雪の降るこの日、二十間道路桜並木で静内農高生を対象とした「桜並木管理講習会」が行われました。

日本さくらの会の「桜守」に認定されている浅利政俊さん（渡島管内七飯町在住）を講師に招き、テングス病などにかかった枝などの見分け方についての解説がされました。

また、町や観光協会、静内ロータリークラブ、静内農高生のボランティアによる落枝処理なども行われ、二十間道路桜並木の美化に汗を流していました。



重賞レース優勝祝賀会 2/19

静内軽種馬生産振興会総会後、今年度の重賞レース優勝馬生産牧場をたたえる祝賀会が開かれ、中央17勝、地方16勝の成績を納めた13牧場が表彰されました。

また、町長特別賞として、GIを制覇した3牧場に賞状と記念品を贈り、活躍を祝福しました。

【町長特別賞受賞牧場(敬称略)】
▶カントリー牧場(ウオッカ号)▶武牧場(スリーロールス号)▶グランド牧場(ラブミーチャン号)



青少年健全育成の集い 3/14

「新ひだか町青少年健全育成の集い」がピュアプラザで行われ、静高野球部監督の高橋敬一教諭の『希望に向かって～地域に育て感動を～』と題した講演に、参加者は熱心に耳を傾けていました。



フットサル大会決勝 3/14

町内サッカーチームなど21チームが参加した「第8回新ひだか町フットサル大会」の決勝トーナメントが町静内体育館で行われ、コート内で繰り広げられる熱戦に、大きな歓声が上がっていました。



ハローワークしずない 3/8

ハローワークしずない（浦河公共職業安定所静内分室）が、静内山手町から静内中心部のショッピングセンターピュア3階（静内御幸町）に移転し、業務が開始されました。



全道勝ち抜き歌謡選手権 2/27

「第24回全道勝ち抜き歌謡選手権チャリティー日高地区大会」が町公民館で行われ、参加者による予選会のほか、歌手の走裕介さん（コロムビアレコード所属）の歌謡ステージなどが行われました。